

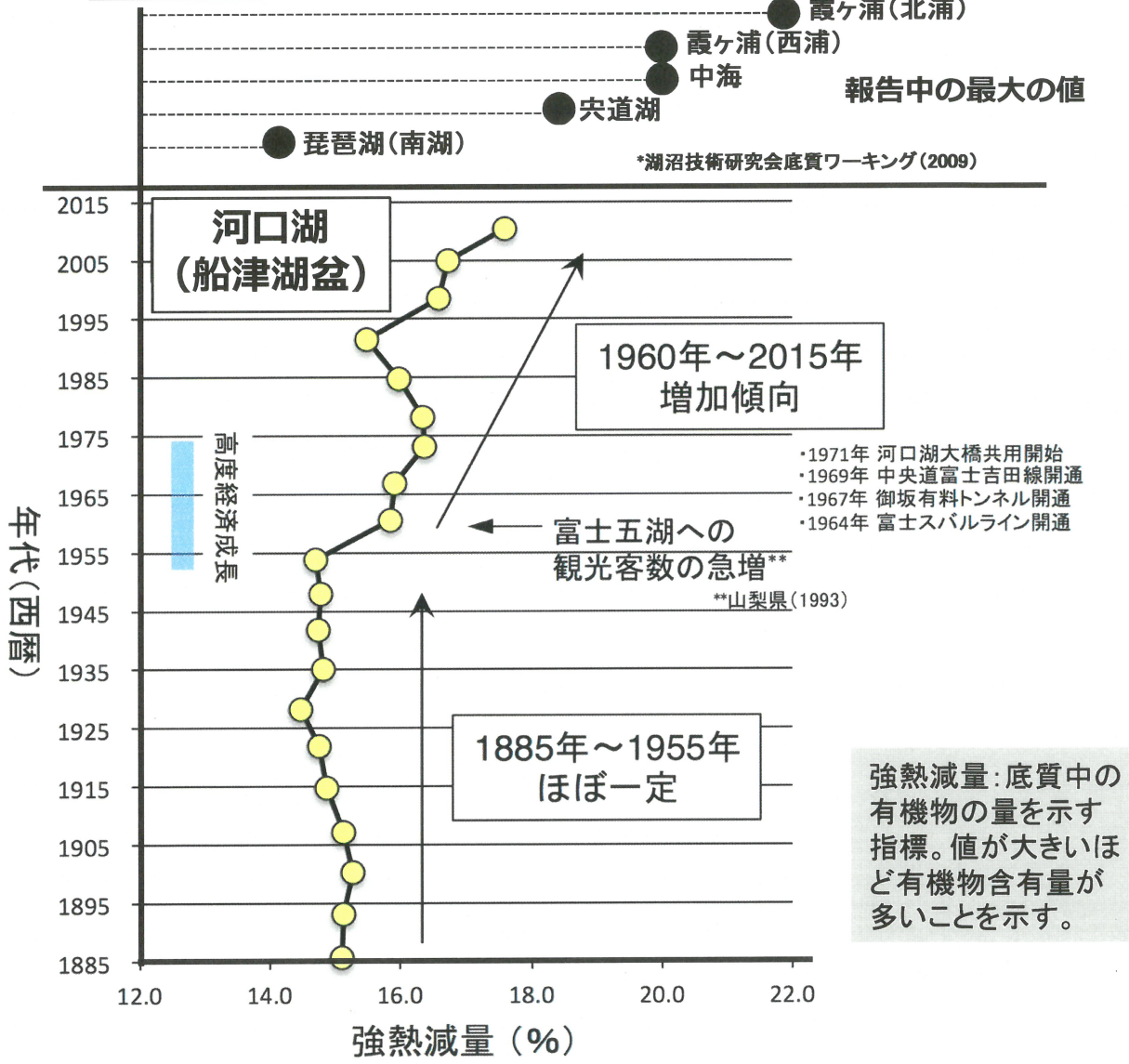
# 河口湖における過去130年間の底質環境の変遷

**【特徴】**  
 近年、底質環境の悪化が懸念されている河口湖において、湖底堆積物の分析から、過去130年間の底質環境の変化を調べ、その現状を明らかにした。

**【活用が見込まれる分野】**  
 富士五湖の環境保全・環境対策

**【成果】**  
 河口湖の湖底の一部では、底質汚濁の指標となる有機物量が、過去50年間で増加傾向にあることが判明した。

**【内容】** (参考)日本の代表的な湖沼の底泥強熱減量\*



河口湖(船津湖盆)では、底質汚濁の指標となる有機物量が1960年代を境に増加し始め、人為的な活動の影響が示唆された。この増加傾向は現在まで続いており、今後その要因を探り、具体的な対策につなげる。